

建設業の課題

- ・担い手確保
- ・仕事の楽しさの周知
- ・働き方改革
- ・役割の多様化

解決策の答えの一つ

BIM/CIMに取り組む

BIM/CIMに取り組むことのメリット

- 測量
 - ・3D点群データで作業効率UP！（手作業による計測や図面作成の時間を短縮）
 - ・高精度な計測！（誤差の少ないデータを取得できる）
 - ・データをひとまとめに管理！（測量から設計・施工まで一貫してデータを活用）
 - ・測量データをフル活用して業務の価値UP！（データを二次利用し、付加価値の高い提案可能）
- 設計
 - ・3D設計でイメージ共有が簡単に！（視覚的に分かりやすく、合意形成がスムーズに）
 - ・事前チェックで設計ミスを大幅削減！（干渉や問題点を確認し、手戻りや修正を減らせる）
 - ・設計と施工が切れ目なくつながる！（3Dデータを施工に活用し、現場との情報共有をスムーズに）
 - ・設計の価値を高め、新たな提案が可能に！（データを多目的に活用して新しいチャレンジが可能）

BIM/CIMに取り組むことの課題

- 測量
 - ・3次元点群データの処理が難しい → 測量技術者のスキル向上が必要！
 - ・データ容量が大きい → オンライン電子納品を活用！
- 設計
 - ・3次元モデル作成の工数増大 → 必要な箇所だけ作成！
 - ・設計データと施工データの連携不足 → 設計者もICT活用工事を理解！

BIM/CIMに取り組む際のポイント

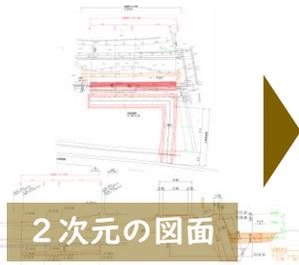
- 発注者
 - ・「どこで・何のために使うか」をはっきり決める！（どんな効果を期待するのかを明確に）
 - ・BIM/CIMを使う範囲を事前にしっかり決める！（必要な場面を見極めて効率よく運用）
- 受注者
 - ・まずは小さく始めて、ムリなくステップアップ！（できる部分から少しずつ導入）
 - ・早い段階で3Dデータを共有し、発注者と認識を揃える！（手戻りを減らしスムーズに）



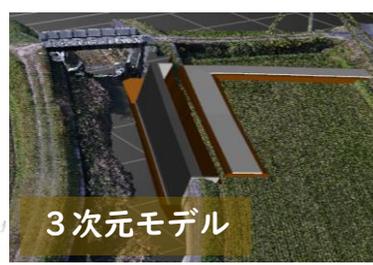
測量の様子



3次元点群データ



2次元の図面



3次元モデル

山口県の持続可能な建設産業の構築のため、BIM/CIMで次のステージへ！

建設業界のデジタル化は待ったなしの状況です。山口県の建設業界だからこそ、柔軟な発想とスピード感でBIM/CIMを活用し、業務の質を高めていきましょう！

「まずは相談したい！」という方は、お気軽にお問合せください。

一緒に、BIM/CIMの可能性を拓げる第一歩を踏み出しましょう！

問い合わせ先

山口県 土木建築部 技術管理課 建設DX推進班

TEL：083-933-3640 E-mail：Y-ICT@pref.yamaguchi.lg.jp